



## ムトス飯田助成事業が決定しました



ムトス飯田推進委員会（会長：飯田市長、座長：塩澤哲夫、計11名の市民会議）は、令和4年度第1回の応募案件を審査し、別添のとおり10事業に助成交付を決定しました。

（決定事業の内訳）

助成事業	決定件数(応募数)	総事業費（円）	交付決定額（円）
ムトス飯田助成事業	10 (12)	4,360,787	2,063,000
ムトス飯田若者助成事業	0 (1)	0	0
計	10 (13)	4,360,787	2,063,000

（その他）

- ・7月4日時点において、ムトス飯田助成事業2件、ムトス飯田若者助成事業1件を継続して審査しています。審査結果は改めて報告します。
- ・令和4年度から応募回数を複数回に変更しており、その都度審査し、助成決定します。

### ■ムトス飯田

「ムトス」とは、広辞苑などにも載っている言葉「ん・と・す」を引用したもので、「…しようとする」という意味が込められており、行動への意志や意欲を表し、飯田市の地域づくりの合言葉にしています。

#### 添付資料の有無

なし     あり（別添のとおり）

#### 飯田市ウェブサイトへの掲載

なし     あり

後日掲載（7月上旬頃）

#### 発表の趣旨

政策・施策・事業等の発表

イベント等の事前告知

当日の取材依頼     市民・対象者等に対する周知依頼

イベント・事故等の事後告知

その他



リニアがもたらす大交流時代に  
「くらし豊かなまち」をデザインする

合言葉はムトス  
誰もが主役 飯田未来舞台

IIDA CITY <http://www.city.iida.lg.jp/>

問い合わせ先

ムトス飯田推進委員会

（事務局 共生・協働推進課）担当：下岡

TEL：0265-22-4560

FAX：0265-22-1022

mail：danjo@city.iida.nagano.jp

通番	団体名等	代表者	取組名称	取組概要	助成回数	総事業費 (円)	交付決定額 (円)
応1	特定非営利活動法人 南信州クラブ	木下 要弥	飯田から「美味しく」「楽しく」脱炭素!	飯田市において、環境意識のさらなる向上と中山間地の振興を図るため有機農法講習会を開催する。新たな農業従事者、農業愛好者を増やすことで耕作放棄地解消につなげるとともに、県外からも人が訪れる魅力ある地区づくりを推進する。	〈初回〉	286,761	200,000
応2	猿庫の泉愛護会	篠田 信秀	猿庫の泉おもてなし事業	名水百選にも選ばれている「猿庫の泉」を、地域の重要な資源として持続的に守り活用していくため、地区内の関係団体が参画して組織を立ち上げ実行する。本年度は、登坂路への手すりを設置することで、より多くの方に来てもらうよう整備をする。	〈最終〉	1,500,000	300,000
応3	松尾地区まちづくり委員会	鋤柄 富男	松尾地区ホームページ開設	松尾地区の活動や情報を住民に共有するとともに、松尾地区の情報を発信するためにホームページを立ち上げる。ホームページを地区住民の活動の成果を発信する場の一つとすることで、住民同士や地区外の方とのつながりが広がるきっかけとする。	〈初回〉	483,912	150,000
応4	NPO法人飯田ブルーベリー振興会	清水 實	遊休農地でブルーベリー栽培を行います	川路地区には遊休農地が多く、農業者も高齢化してきており後継者不足も問題となっている。昨年度から栽培研究学習の実践による確認と遊休農地の解消のため、新規栽培者を中心に栽培の実践を行っている。	〈2回目〉	178,170	114,000
応5	天竜川の水辺の活動を支援する会	今村 公人	かわらんべの体験学習活動を自主企画で応援～生きる力を伸ばすお手伝い～	かわらんべ周辺の水辺に集う子どもたちの学習活動のベースとなる基盤づくり活動を通じて、学びの質や楽しみの幅を広げてもらうことを目的とする。今年度は夏休み応援イベントや環境整備等に取り組む。	〈初回〉	300,000	210,000
応6	千代地区まちづくり委員会	関口 俊博	野池神社御柱祭伝承事業	野池神社の御柱祭において、御柱祭を後世に引き継ぐため、映像に記録し、次回以降に生かせるようにする。コロナ禍で通常と異なる方法で実施したため、貴重な記録とすることができる。	〈初回〉	200,000	140,000

通番	団体名等	代表者	取組名称	取組概要	助成回数	総事業費 (円)	交付決定額 (円)
応7	山本地区 自主防災 連絡協議 会	塩澤 章男	地域で見守る みんなの安全 ～みんなで支 え合う防災・減 災の地域づくり ～	令和2年の大雨災害等の発生 時、対応に苦慮するケースが発 生したことから昨年度から防災マ ニュアルの改訂や防災研修会等 を実施している。今年度は役員 向けの防災計画マニュアル、全 住民向けの防災リーフレットを 作成するとともに各種訓練や学 習会を開催する。	〈初回〉	403,425	282,000
応8	上村まち づくり委員 会 遠山 郷しぜん とあそぼう どんぐり隊	古瀬 知也	キャンプを極め 子ども達と楽し もう	地域の将来を担う子どもたちに、 ふるさとの自然や環境に対する 意識を高めてもらうことで、 将来の地域づくりへつながる。 そのための遊休公共施設を 活用した活動拠点づくりや お茶畑の整備等を行う。	〈初回〉	202,200	147,000
応9	天龍峡温 泉観光協 会	牧内 健	天龍峡花の里 推進活動	天龍峡大橋を訪れた観光客を、 景勝地まで誘導するため、 山桜、岩間つつじ、菜の花を 各所に植栽する。	〈最終〉	477,503	300,000
応10	佐倉さま 桜まつり 実行委員 会	宮下 博	佐倉さま 眺望 はいいぞ！	桜まつりを通して、北方地域 内外に北方佐倉公園の眺望 や自然環境を発信すること により、伊賀良地区の発展 に寄与する。地区内の多数 の各種団体と共に桜まつり を開催し、人を呼び込む。	〈最終〉	328,816	220,000
計	件数	10				4,360,787	2,063,000